



躍はんのう重動

第23号

＜発行＞

特定非営利活動法人
飯能市スポーツ協会広報委員会
(飯能市民体育館内)

＜発行日＞

令和7年3月1日

YAKUDO Hanno

地元の選手たちが、国内外の大会で活躍しています！

昨年1月の能登半島地震に加え9月の豪雨災害で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。1日も早い復興を心よりお祈りいたします。さて、令和6年度はパリ2024オリンピックで駿河台大学の田中雄己選手がカヌースラローム競技に出場されました。また、飯能市スポーツ少年団が創立50周年を迎えました。

躍動はんのうは、身近なスポーツ関連情報をお伝えいたします。是非、市民の皆さまも気軽な気持ちで各種イベントにご参加ください。



駿河台大学カヌー部：田中雄己選手

パリ2024オリンピックカヌースラローム出場



第50回飯能市スポーツ少年団大会



第23回奥むさし駅伝競走大会



男子優勝 加治中A

第67回奥むさし中学校駅伝競走大会

主な掲載記事

P2 指導者紹介、施設紹介

P3 加盟団体紹介(水泳連盟・サッカー協会・東吾野スポーツ協会)

P4 オリンピック出場(カヌー)、加盟団体長・理事長会議

P5 スポーツ少年団50周年、コンプライアンス研修

P6 全国大会出場者紹介

P7 主催行事紹介

P8 奥むさし駅伝、奥むさし中学校駅伝

市民体育祭スローガン

『スポーツで 健康づくり まちづくり』

指導者紹介コーナー

飯能ホッケー連盟 平田 旭彦さん



飯能ホッケー連盟の昨今の課題として、高校世代における競技人口の低下が挙げられます。この課題を改善するため、全国でも指折りのホッケー環境と豊富な人材が整った飯能市の強みを活かし、「中高生ホッケーアカデミー」を昨年度から実施しています。

高校へ進学するタイミングで競技人口の流れが途絶えないように、中高生チームの交流機会を増やし、未経験でも気軽に参加できる内容となっています。中高生が思う存分ホッケーに打ち込める環境づくりを関係者と連携しながら取り組み、「ホッケーのまち飯能」を更に推進していきます。

プロフィール：ALDER飯能に所属し、飯能ホッケー連盟理事を務める。

日本代表選手としてジュニアワールドカップ(1997年)、ワールドカップ(2002年)、アジア大会(1998年・2002年)、オリンピック予選(2000年・2004年)などに出場。

指導歴：保有資格：コーチ4（ホッケー）

2009年～2024年 飯能南高等学校(現：飯能高等学校)ホッケー部コーチ

2015年10月～2017年3月 シニア男子日本代表チームアシスタントコーチ

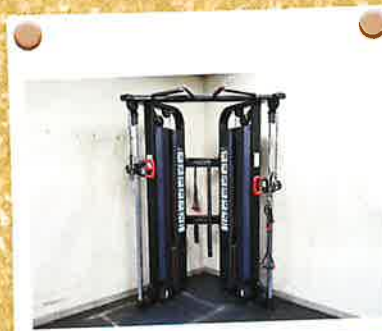
市民体育館トレーニングルーム情報

令和6年8月より一部機器の入れ替えを行い、リニューアルオープンしました。



新しくなった機器の名称

- ◆トレッドミル
- ◆チェストプレス
- ◆デルトイドフ
- ◆ラットプルダウン
- ◆シーテッドレッグプレス
- ◆レッグエクステンション
- ◆シーテッドレッグカール
- ◆デュアルアジャスタブルプーリー
- ◆ベルトトレーナーDX



飯能水泳連盟



飯能水泳連盟は、昭和41年に発足して以来、毎年市民水泳大会を開催し、今年で第59回を迎えました。他に主な事業として、市民水泳教室を開催しています。そこでは、水の事故にあった場合に最低限自分の命を守れる程度には泳げることを基本として、教室に参加された方のレベルにあわせた指導に努めております。また、水泳の安全を願い飯能河原での「水中危険物拾い」を実施しています。

水泳は、浮力のおかげで身体への負担を軽減しながら心肺機能を高めることのできる運動です。会員には、80歳代でマスターズ大会に参加されている方もいます。また、一度覚えたら一生身につくものであり、子どもから大人まで行えるスポーツです。水泳がさらに市民のより身近なものになるように普及活動を続けてまいります。 会長 浅見 公幸

加

飯能サッカー協会



1968年(昭和43年)に飯能サッカー連盟(後に協会)として発足。活動は、社会人リーグ、少年サッカー大会(主管)、市民体育祭(主管)、シニア大会、技術向上フレンドリーカップ、審判強化事業として4級審判取得、更新講習会を開催しています。

2007年からサッカーを「生涯スポーツ」と位置づけ「生涯現役」への環境づくりを目指して引退された選手、少年サッカー関係者

盟

団

体

紹

の方々に声掛けをさせていただき2009年に生涯現役の一步として第58回市民体育祭にシニア大会を開催できるまでにたどり着きました。現在は、社会人、シニアを合わせ17チーム/600名を超える選手の登録をいただいています。サッカー経験の有る無しに関わらず生涯スポーツとしてサッカー競技に参加いただけましたら幸いです。 会長 佐藤 利夫

東吾野スポーツ協会



東吾野スポーツ協会は、年2回のスゴ足イベント「東吾野・地域を歩こう」、地域交流グラウンド・ゴルフ大会、地区体育祭、モルック体験会などのイベントの開催のほか、飯能新緑ツーデーマーチ、奥むさし駅伝競走大会、奥武蔵ロングトレイルなどへのボランティアも派遣しています。

3年前に旧東吾野小学校を利用して開校した「わせがく夢育高等学校飯能本校」のグラ

介

ウンドを借用すると共に、地区体育祭、グラウンド・ゴルフ大会などにも参加していただき、「地域と学校」との交流を行っています。年々子どもの数が減少し高齢者の割合が増える中、地域に元気を与え、住民の健康と交流を目的に、住民相互の支えあい・魅力ある地域となるよう今後も取り組んでいきます。

会長 田島 慎司



**パリ2024
オリンピック**

カヌースラローム出場

駿河台大学カヌー部 田中雄己



飯能市の皆様、この度はパリオリンピックへの挑戦に対し、多大なるご声援をいただき、ありがとうございました。カヌースラローム競技のために駿河台大学に入学し、飯能市の方々と出会いました。

競技をしていなければ出会うことのなかった多くのご縁をいただき、その皆様からの応援と共にオリンピックへ臨めたことは感慨深いですし、ここまでの挑戦を誇りに思います。また、オリンピックでのアクシデントにも、皆様からの応援のおかげで動じることなく、いつも通りの自分で戦い抜くことができました。

結果は目標に届かず、悔しい思いもありますが、オリンピックの舞台で自分のできることはやり切ってきたので、悔いはありません。ただ、今回のオリンピックで手にできなかったメダルを、次のオリンピックでは必ず手にしたいと思います。

そのために、これからの4年間は今まで以上に競技に集中し、全力で取り組んでいきます。

まだ続く私のオリンピックへの挑戦を、引き続き応援していただけると幸いです。それが私の力になります。どうぞよろしくお願いいたします。そして、改めて、パリオリンピックでは多大なるご声援を本当にありがとうございました。



加盟団体長・理事長会議

加盟団体の活動活性化について

新型コロナウイルス感染症以前から叫ばれていた組織の高齢化が進むなか、スポーツ協会加盟団体は、どのような活動を行い組織の活性化を図っているか、昨年7月にアンケート調査を行い、その後9月に開催された加盟団体長・理事長会議で、アンケート結果の概要報告と組織の活性化を進めている3団体に事例紹介をしていただきました。

事例紹介では、卓球連盟から、競技人口を増加させるため年代別の参加種目を用意し多数の方々に参加していただけるよう工夫をしていること。ホッケー連盟から、市内各学校から小中学生を集めアカデミー教育を実施し競技人口の底辺を増やす工夫を行っていること。南高麗スポーツ協会では、地区の運動会を、小中学校と合同で行い、尚且つ元在住者や親類縁者まで参加できるなど工夫を凝らしていることが報告されました。

アンケート結果の概要

1. 会員数の確保について（会員の増員・維持が難しい。役員の人選が難しい。）
2. 大会運営について（運営が難しい。新たな取り組みを検討している。）
3. 懸案事項 *年齢・世代等の課題（同年代での活動が主流、高齢化による先細り等々）
*上記以外の課題

理事長会議



加盟団体長・理事長会議
・飯能市卓球連盟
① 大会運営について（新しい）
② 卓球人口の増加策
③ その他

飯能市スポーツ少年団50周年記念大会

今年度、飯能市スポーツ少年団が創立50周年を迎えました。昭和49年10月10日の発足当時、地域の有志の皆様が集まり、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供し、スポーツを通じて青少年の心と体を育てる」という理念のもとに設立されました。

創設当初は、軟式野球やサッカーなどの数団体から始まりました。現在は軟式野球、ミニバス、サッカー、ホッケー、空手道、ソフトテニス、バレーボール部会があり22の単位団で約960名の団員が活動しています。主な活動としては各種目に加え、スポーツ少年団大会、奥むさし駅伝スポーツ少年団交流大会、飯能新緑ツーデーマーチ参加、広報誌(伸びる芽)の発行、各種研修会を開催し、交流の場を広げています。

近年は少子化により、加入する団員も少なくなってきました。各単位団では団員数に合わせて工夫を重ね、子どもたちの活動の場を維持していただいております。これもひとえに、指導者の皆様、保護者の皆様、そして地域の皆様のご支援とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。スポーツを通じて育まれる友情、努力、そして挑戦する心は、子どもたちの成長にとってかけがえのない財産です。

これからも、スポーツ少年団がその役割を果たし続けていきたいと思ひます。

本部長 井 上 隆



コンプライアンス

第3回研修開催

令和4年度にガバナンス委員会を立ち上げ、その活動の一環としてコンプライアンス研修を毎年実施してきました。今年度は、令和6年7月2日(火)に飯能市役所において「令和6年度飯能市スポーツ少年団代表者会議」(主催：飯能市スポーツ少年団、共催：飯能市スポーツ協会)でコンプライアンス研修会を開催しました。講師に埼玉総合法律事務所弁護士 佐渡島啓先生をお迎えして「スポーツ・ハラスメントの対策について」と題して講演をしていただきました。

スポーツ少年団活動を支える指導者・スタッフを対象とした研修会を通して、年々増加するスポーツ・ハラスメントの防止と根絶を目的としています。現場指導における法例や発生理由、根絶に向けた取り組みなど、多くの具体例をあげて解説していただきました。身近に感じられる事例もあり、各単位団から出席された50名の指導者とスタッフ及び関係者の皆さんはとても真剣に耳を傾けていました。



全日本社会人ホッケー選手権大会で見事優勝！

H・F・C-HANNO

昨年、9月21日から25日にかけて滋賀県米原市にて開催された「全日本社会人ホッケー選手権大会」において、H・F・C-HANNOが念願の初優勝を収めることができました。

今大会は、前年度準優勝という悔しさと今年度優勝という強い気持ちを持って臨んだ大会でした。「強い気持ち」＝「勝利への貪欲さ」がH・F・Cのチームワークと個人技にプラスされ、ピッチ上でプレーとして表現できたことが初優勝に繋がったと感じています。また、後日、優勝と準優勝チームに与えられる「全日本女子ホッケー選手権大会出場プレーオフ」では、トップチームの一角である南都銀行の胸を借りることができましたが、善戦も及ばず無念のプレーオフ敗退となりました。しかし、トップチームとの力の差は確実に小さくなってきており、来年度も同様にチャレンジできるよう地元愛を持って感謝を忘れず、社会人大会二連覇に向けて躍動していきます。

監督：古川明日香



女子砲丸投げインカレで見事逆転優勝！ 大野 史佳

昨年度から筑波大学大学院に進学し、練習に励む中で、両立を目指す私自身の心と身体に向き合う機会が増えました。

今回のインカレは去年体調を崩して欠場したため、まず「出場すること」と、最後のインカレとして今まで「学生として競技を行ってきた経験を生かすこと」を目標に出場しました。

試合内容は5投目で逆転優勝するというハラハラする展開でしたが、私の中では「これができれば勝てる」という自信があり、いつも以上に冷静な「投てき」ができ、結果、優勝を手にすることができました。今後も今以上の成績を残せるよう精進していきます。



2024年度 全国大会等への主な市内関係者の出場状況（加盟団体に関わる小学生から大学生）

2024年12月31日現在

期 日	種 目	出 場 者	大 会 名	特記事項・結果等
6月27日～30日	陸上競技（女子砲丸投げ）	大野 史佳（筑波大学大学院）	第107回日本陸上競技選手権大会（砲丸投げ）	第3位
7月22日～25日	ソフトボール競技（女子）	島田 日向（茨城県鹿島学園高等学校）	第76回全日本高校女子選手権大会（全国高校総体/インターハイ）	飯能西中学校出身
7月26日～30日	硬式野球（ポニーリーグ）	沼井 優芽（飯能ポニー U16 COLT Division 日本代表）	U16コルトリーグ ワールドシリーズ（2024 COLT LEAGUE WORLD SERIES）	第3位 飯能西中学校出身
7月27日～31日	ホッケー競技	飯能高等学校男子ホッケー部	第87回全国高等学校男子ホッケー選手権大会（全国高校総体/インターハイ）	
7月27日～31日	ホッケー競技	飯能高等学校女子ホッケー部	第66回全国高等学校女子ホッケー選手権大会（全国高校総体/インターハイ）	
7月27日～31日	ホッケー競技	才木 優芽（福井県立丹生高等学校）	第66回全国高等学校女子ホッケー選手権大会（全国高校総体/インターハイ）	優勝 美杉台中学校出身
8月3日～4日	空手道競技	津嶋 大郎（原市場松濤会）	文部科学大臣杯 第66回小学生・中学生全国空手道選手権大会	
8月5日	剣道競技（男子個人）	横堀 大基（大川学園高等学校）	令和6年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第55回剣道大会	
8月5日	剣道競技（男子個人）	門脇 悠斗（大川学園高等学校）	令和6年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第55回剣道大会	
8月10日～12日	卓球競技（女子団体）	中山 誌誉（TTC平屋）	ロートカップ・第42回全国ホープス卓球大会	ベスト16
8月16日～19日	ホッケー競技（女子）	飯能ジュニアホッケークラブ	JOC ジュニアオリンピックカップ 第54回 全日本中学生ホッケー選手権大会	
8月16日～19日	ホッケー競技（女子）	美杉台中学校	JOC ジュニアオリンピックカップ 第54回 全日本中学生ホッケー選手権大会	
8月18日～23日	サッカー競技（中学男子）	林 良樹（西武台新座中学校）	第55回全国中学校体育大会サッカー大会	第3位
9月14日～16日	ホッケー競技（男子）	はんのうホッケースポーツ少年団	第47回全国スポーツ少年団 ホッケー交流大会	決勝トーナメント進出
9月14日～16日	ホッケー競技（女子）	はんのうホッケースポーツ少年団	第47回全国スポーツ少年団 ホッケー交流大会	
9月19日～22日	陸上競技（男子110mH）	富田 幹斗（駿河台大学）	天皇賜杯第93回日本学生陸上競技対校選手権大会（全日本インカレ陸上2024）	準決勝進出
9月19日～22日	陸上競技（男子10000m）	スティーン レマイヤン（駿河台大学）	天皇賜杯第93回日本学生陸上競技対校選手権大会（全日本インカレ陸上2024）	準優勝
9月19日～22日	陸上競技（女子400m）	宮地利璃香（駿河台大学）	天皇賜杯第93回日本学生陸上競技対校選手権大会（全日本インカレ陸上2024）	第6位
10月13日～17日	サッカー競技（少女女子）	澤浦 花穂（飯能西中学校）	SAGA2024 第78回国民スポーツ大会	GKとして出場
10月11日～15日	陸上競技（女子砲丸投げ）	大野 史佳（筑波大学大学院）	SAGA2024 第78回国民スポーツ大会	準優勝

飯能市スポーツ協会主催行事紹介

親子カヌー体験教室

6月15日(土) 名栗湖において、親子19組41名の参加者のもと親子カヌー体験教室を開催しました。

始めに、指導者の「かわうそカヌーポロクラブ」の方から、ライフジャケットの正しい装着の仕方、危険が伴うことに対する回避の仕方、パドルの持ち方や使い方を指導していただき、一組一組がゆっくりと湖に出ていきました。強い日差しの中でしたが、湖面に行き交う風は心地よく、パドルを漕ぐお子さんの手も力が湧いてきているようでした。

最後に指導者の方たちによるボールを使っ
てのカヌーポロ競技が披露され、この競技を体験するため、お子さんたちはカヌーに乗り込み、ゴールに向かってボールを投げ込む体験をして楽しいうちに終了しました。



親子ボルダリング体験教室

Base Camp (飯能市緑町) において7月13日(土)・20日(土)の両日、参加者9組18名でボルダリング教室を開催しました。

開式終了後、指導者の方から準備体操やルール、注意事項を教えていただき、2チームに分かれてホールド(カラフルな突起物)を使っ
ての挑戦が始まりました。

始めは、易しいルートからスタートしゴールを目指していきます。

登る前には、どこをたどってどこにゴールがあるのかをよく確認してスタートすることが大事です。また、指先や腕の力は必要ですが、膝を曲げて足に力をためながら次に進んでいくことも大切ということを学びながら挑んでいきました。



コーディネーショントレーニング体験会・実習講座

1回目の体験会は6月22日(土)市民体育館サブアリーナ・会議室において、参加者親子19組38名、実習講座は市内保育所保育士など参加者24名で開催しました。

始めに講師の狐塚賢一郎氏からコーディネーショントレーニングの基本について話され、その後サブアリーナに移動し、“くの字”や“ラディアン”などで体幹の動きを手足に伝える動作を体験しました。また、親子で向き合いボールなどを使った受け渡しなどを行い楽しく運動ができました。

実習講座では、指導者的立場の方を対象に行われ、新たなスキルアップ・フォローアップを目指して取り組みました。

体験会2回目は、10月19日(土)に親子7組14名の参加者で開催しました。



地区スポーツ協会対抗グラウンド・ゴルフ大会

11月9日(土) 岩沢多目的グラウンドにおいて開催しました。

この大会は、各地区スポーツ協会の親睦を図るとともにスポーツの普及振興、体力の維持向上を目的に開催し、各地区9つのスポーツ協会及び市スポーツ協会の10チームにより地区対抗戦で行われました。

▶試合結果◀

団体の部

優勝 加治スポーツ協会
準優勝 原市場スポーツ協会
第3位 飯能中央スポーツ協会

個人の部

優勝 梶 田 満 (原市場)
準優勝 吉 田 末 男 (加 治)
第3位 島 崎 幸 男 (加 治)



第23回奥むさし駅伝競走大会

飯能市の新春を飾る「第23回奥むさし駅伝競走大会」が令和7年1月26日に開催されました。天候にも恵まれ、175チーム（高校の部58チーム、一般の部117チーム）が激戦を繰り広げました。地元チームでは地区対抗の部で加治スポーツ協会Aが優勝、原市場スポーツ協会が4位という成績でした。



埼玉医科大学グループ



埼玉栄高等学校A



加治スポーツ協会A

第67回奥むさし中学校駅伝競走大会

第67回奥むさし中学駅伝競走大会が、令和6年12月7日阿須運動公園内で、男子46チーム・女子29チームの合計75チームを迎え盛大に開催されました。

地元中学校の成績ですが、男子の部で加治中A・美杉台中Aが1・2フィニッシュで地元中学校として13年ぶりの優勝でした。一方女子の部では、美杉台中Aが第3位と健闘しました。



加治中Aチームの男子優勝メンバー



男子2位の美杉台中Aチーム



女子3位の美杉台中Aチーム

スポーツ協会ホームページのご案内

認定NPO法人飯能市スポーツ協会では、ホームページでもスポーツ協会をはじめ加盟団体（競技団体・地区スポーツ協会など）の活動状況などを発信しています。

<ホームページアドレス>

<http://www.hanno-sports.jp>



編集後記

令和6年度は、飯能市内でも様々なスポーツイベントが開催されました。『躍動はんのう』第23号では、パリオリンピックやスポーツ少年団50周年記念大会及び国内外での活躍、加盟団体紹介、指導者紹介、当協会開催事業等を掲載いたしました。これからも市民皆さんの活発なスポーツ情報を掲載してまいります。

一般の部

- 1位 埼玉医科大学グループ
- 2位 東洋大学B
- 3位 東洋大学A

高校の部

- 1位 埼玉栄高等学校A
- 2位 西武台千葉高等学校
- 3位 駒大高校A

地区対抗の部

- 1位 加治スポーツ協会A
- 2位 高根スポーツ協会
- 3位 高麗地区スポーツ協会

<男子の部>

- 1 飯能市立加治中学校A
- 2 飯能市立美杉台中学校A
- 3 入間市立向原中学校A

<女子の部>

- 1 所沢市立小手指中学校
- 2 越生町立越生中学校
- 3 飯能市立美杉台中学校A



男子スタート

参加者募集中

第23回 飯能新緑ツデーマーチ

5月24日(土)・25日(日)

特別ゲスト歌手 花*花

*歩行距離：5・10・15・20・30キロ（ご自由に）
 *その他：各種団体の演奏/演技・出店あり
 *お問合せ：飯能新緑ツデーマーチ実行委員会
 事務局 飯能市教育委員会 スポーツ課
 電話 042-972-6082

認定NPO法人飯能市スポーツ協会賛助会員

「法人50音順 令和7年3月1日現在」

【法人】

(有) 青木葬祭	(株) 小谷野水道設備	(株) 東京ゴルフ商会	細田建設(株)
秋葉会計事務所	(合) こやの造園	ときたサービス(有)	(株) ホテルヘリテージ
旭ダイヤモンド産業(株)	(有) コントロール研究所	長坂測量(株)	(株) 前島商店
税理士法人 アスタクス	(有) サカエオートサービス	(有) 中里自動車	松下製作所(株)
(有) 天ヶ瀬工業	佐瀬病院	(社) 名栗園	松本電気管理事務所
(株) 有間溪谷観光釣り場	サンエスNC	梨木建設(株)	武蔵工業(株)
市川昭税理士事務所	サンエス堂スポーツ店	鍋屋プロパン(株)	(株) 武蔵野コンピューターコンサルタント
井上電気管理事務所	J A いるま野	(株) 新堀製作所	(株) むつみスポーツ
(株) ヴェルペンファルマ	清水屋酒店	(株) 西村製作所	行政書士茂木法務事務所
魚福商店	(株) シャディ宣広社	日豊鉱業(株)	(株) 森田建設緑化
宇野設備工業(株)	(株) ジャンボ	(有) 濱 レストランHAMA	矢島建設(株)
エーステック(株)	(有) 四里餅商事	JFSA 高等学園	(株) 矢島工務店
学校法人 大川学園	新鋭産業(株)	(協組) 飯能給食センター	(株) 吉澤建設工業
大野デンタルクリニック	新電元工業(株)	飯能グリーンカントリークラブ	税理士法人 吉島会計事務所
大野屋食堂	スポーツショップモスト	飯能自動車学校	(株) 吉田屋呉服店
岡部税務会計事務所	(株) すみや電気野田店	飯能信用金庫	リボンハウス
奥武蔵スポーツチャンネル	学校法人 駿河台大学	(有) 飯能清掃センター	(有) 零振電機工業所
(一社) 奥むさし飯能観光協会	清河園	飯能精密工業(株)	Café Ys' Garden(ワイズガーデン)
(株) 柿沼商店	西武ガス(株)	飯能第一ホテル	
(株) 加藤建設工業	(有) 関根商会	(有) 飯能生コン工業	【個人】
(株) 金子組	セブン・イレブン飯能阿須店	飯能ニッサン自動車(有)	利根川 享
叶木材(有)	タイドーピパレッジサービス(株)	(有) 飯能ハリカ	秋 澤 稔
神田板金(有)	太平洋総業サービス(株)	(株) ピーアール	山 下 正 夫
木の駅・ものづくり(合)	田島教材(有)	ビジネスホテルおがわ	内 沼 房 二
(株) 幸匠建設	(株) 中央ギフト商事	(有) ビジュアルデータシステムズ	木 村 晋 治
小崎工業(株)	中央商事(株)	(株) ピッグフィールド暖らん	平 沼 則 子
コスモ工機(株)コスモテクニカルサービスセンター	(株) 椿本チエイン	平沼(株)	井 上 孝 樹
高麗川防災(有)	(有) ディスカウントショップ大黒屋	文化新聞(株)	村 上 安 男
	(株) 東 ア	ボウリング王国スポーツ 飯能店	柿 沼 栄 二

賛助会員
募集中!

お問合せ先

認定NPO法人飯能市スポーツ協会

〒357-0046 埼玉県飯能市大字阿須812-3 (市民体育館内)
TEL 042-972-1300
FAX 042-972-9322

